内分泌・代謝内科

診療部長・診療科長
田上　哲也

専門医資格等　日本内科学会　認定内科医・総合内科専門医・指導医、近畿支部評議員
日本内分泌学会　内分泌代謝科（内科）専門医・指導医・教育責任者、評議員
日本甲状腺学会　専門医、評議員、理事
厚生労働省　臨床研修指導医
京都大学医学部　臨床教授・講師（非常勤）
京都大学　医学博士

専門分野　内科、内分泌・代謝
得意疾患　内分泌・代謝疾患、甲状腺疾患

□ スタッフ

令和2年10月1日時点

	氏　名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医　師	立木　美香	日本内科学会　認定内科医・総合内科専門医 日本内分泌学会　内分泌代謝科（内科）専門医・指導医、評議員 日本高血圧学会　専門医 臨床研修指導医 東京女子医科大学　医学博士 日本内分泌学会　内分泌代謝科専門医	内科　内分泌・代謝	内分泌疾患、高血圧・副腎疾患
医　師	難波　多拳	日本内科学会　総合内科専門医 日本内分泌学会　内分泌代謝科（内科）専門医、評議員 米国心臓協会　AHAフェロー 臨床研修指導医 ミシガン大学医学部　リサーチ・アシスタント・プロフェッサー（非常勤）	内科　内分泌・代謝	内分泌疾患、副腎疾患
医　師	石原　裕己	日本内科学会　認定医	内科　内分泌・代謝	内分泌疾患
医　師	中谷　理恵子	日本内科学会　総合内科専門医 日本内分泌学会　内分泌代謝科（内科）専門医 日本甲状腺学会　専門医 日本糖尿病学会　糖尿病専門医	内科　内分泌・代謝	内分泌疾患
レジデント	廣嶋　佳歩	日本内科学会　認定医	内科　内分泌・代謝	内分泌疾患
専攻医	須川　琢			

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本内分泌学会研修施設 日本甲状腺学会認定施設 日本高血圧学会認定施設

● 内分泌代謝疾患とは「ホルモンの乱れに起因する病気」を総称するものです。下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、性ホルモンの異常をきたす疾患の他、内分泌疾患を疑う必要のある、高血圧、糖尿病、肥満、高脂血症などの生活習慣病、電解質異常、骨粗鬆症なども対象としており、糖尿病センターと連携して治療にあたっています。

● 地域における内分泌代謝疾患の専門診療を担っており、1999年には内分泌代謝性疾患に関する高度専門医療施設（準ナショナルセンター）として国の指定を受けています。全国の内分泌・代謝疾患の「専門医療施設」と内分泌・代謝疾患ネットワークを構築しています。また、日本内分泌学会認定教育施設および日本甲状腺学会認定専門医施設に認定されています。

● 診療のモットー

1．内分泌代謝疾患に関する、良質で高水準の医療を提供しています。
2．満足のいく十分な説明を行い、安心できる医療を提供しています。
3．十分な診療情報提供と逆紹介により、病診連携を促進しています。

□ 主な対象疾患

● 下垂体疾患

下垂体インシデンタローマ：脳ドックなど、CTやMRIで偶然見つかった下垂体腫瘍の機能評価をします。

下垂体機能克進症：先端巨大症（アクロメガリー）、グッシング病（下垂体性クッシング症候群）、プロラクチン産生下垂体腫瘍（プロラクチノーマ）、TSH産生下垂体腫瘍（中枢性甲状腺機能冗進症）などです。糖尿病や肥満、不順月経の原因になります。

下垂体機能低下症：シーハン症候群（出産後下垂体機能低下症）などの汎下垂体機能低下症、ACTH単独欠損症（下垂体性副腎不全）、成長ホルモン分泌不全症、リンパ球性下垂体炎、中枢性尿崩症などがあります。無月経や低身長、低血圧・低血糖、口渇・多飲・多尿などが主徴候となります。小児科からのトランジション（引き継ぎ治療）も大切です。

● 甲状腺疾患

甲状腺腫：学校検診や人間ドックなどで指摘された甲状腺腫の評価をします。

甲状腺インシデンタローマ：頸動脈エコーなどで偶然見つかった甲状腺腫瘤の良性・悪性の判定をします。甲状腺機能亢進症：バセドウ病のほか、プランマー病（機能性結節）、妊娠性甲状腺機能亢進症があります。眼球突出や心房細動がきっかけで見つかることもあります。振戦や筋力低下の原因にもなります。コントロール不良のバセドウ病にはアイソトープ治療（131I内用療法）も考えてみてください。

破壊性甲状腺中毒症：発熱・前頸部痛を主訴とする亜急性甲状腺炎や、橋本病をベースとした無痛性甲状腺炎、インターフェロンやアミオダロンなどによる薬剤性甲状腺中毒症があります。

甲状腺機能低下症：原因として橋本病（慢性甲状腺炎）が最も多いですが、先天性甲状腺機能低下症や薬剤性甲状腺機能低下症（向精神薬など）も少なくありません。便秘や体重増加、皮膚の乾燥、顔のむくみ、脱毛などを訴えます。

● 副甲状腺疾患

高カルシウム血症：副甲状腺腫による原発性副甲状腺機能亢進症や悪性腫瘍に伴う高カルシウム血症、ビタミンD中毒があります。尿路結石を繰り返します。

低カルシウム血症：成人では特発性副甲状腺機能低下症があります。小児では、先天性副甲状腺機能低下症や偽性副甲状腺機能低下症があります。

骨粗鬆症：高齢化に伴い、閉経後の原発性骨粗鬆症が増加しています。ステロイドホルモンによる続発性骨粗鬆症にも注意が必要です。

● 副腎疾患

副腎インシデンタローマ：CTやMRIで偶然見つかった副腎腫瘍の機能評価をします。

副腎皮質機能亢進症：原発性アルドステロン症やクッシング症候群などがあります。多くは副腎腫瘍が原因です。高血圧や糖尿病、メタボリック症候群の原因になります。

副腎髄質機能亢進症：褐色細胞腫や傍神経節腫が原因です。術後数年後に転移が見つかるケースも少なくありません。発作性の高血圧が特徴です。

副腎皮質機能低下症：アヂソン病や先天性副腎過形成などが原因となります。急性副腎不全（副腎クリーゼ）を発症することがあります。

● 性腺疾患

ターナー症候群、クラインフェルター症候群、多嚢胞性卵巣症候群などです。

● 内分泌性高血圧

高血圧の薬15%はホルモンの異常による内分泌性高血圧で、下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、腎臓などのホルモン過剰が原因となります。適確な診断と治療で治癒可能なことが多いので、専門医の受診を勧めます。高血圧の～ 10%に原発性アルドステロン症が見つかります。

● メタボリックシンドローム

高血圧、肥満、糖尿病などの生活習慣病の中にも内分泌の病気が隠れています。

● サルコペニア

加齢によって筋肉量が減り、握力や歩く速度が低下するなど、身体機能に影響がでる状態。日常生活に支障がでるのみならず、転倒・骨折、生活習慣病、認知症などのさまざまな病気のリスクとなります。

● その他

腎性尿崩症、多発性内分泌腺腫症（MEN Ⅰ型，MEN Ⅱ型）

電解質異常（低カリウム血症、低ナトリウム血症など）、高脂血症、高尿酸血症など、その他の内分泌代謝疾患

□ 診療（業務）内容

● 外来では、血液検査、画像検査（レントゲン、CT、MRI、アイソトープ検査や甲状腺エコー）、甲状腺の細胞診などを行っています。遺伝子診断・遺伝相談、セカンドオピニオン外来を実施しています。本年度より新たに骨粗鬆症・サルコペニア専門外来を開設しました。

● 入院では、上記疾患の診断と治療の他、バセドウ病のアイソトープ治療、甲状腺眼症のステロイドパルス療法、原発性アルドステロン症の副腎静脈サンプリング検査などを実施しています。

□ 診療実績（令和2年度）

入院患者数

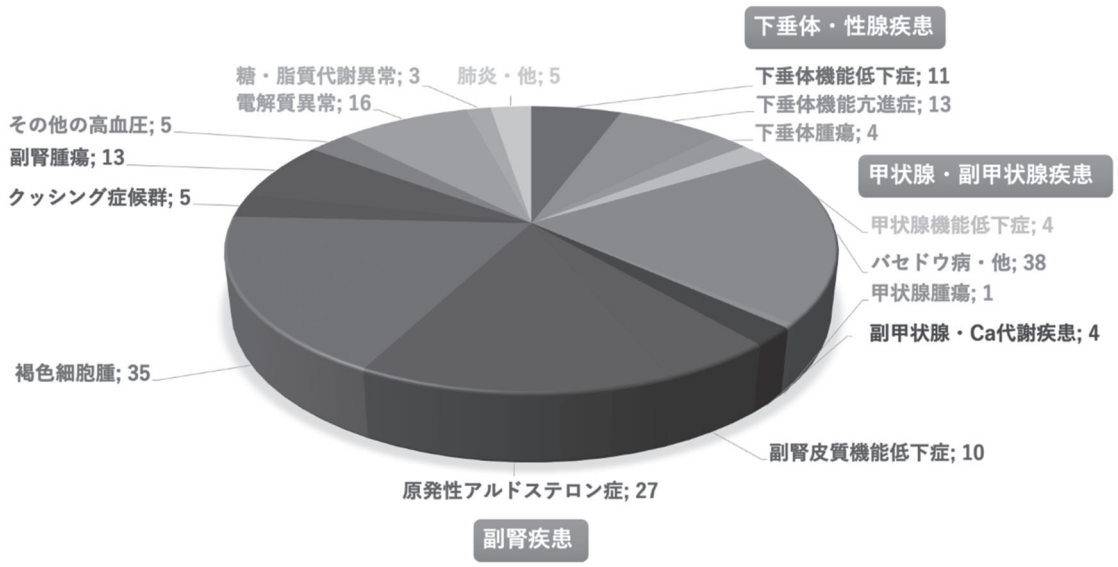
1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
4.8名	170名	9.7日

外来患者数

1日平均総患者数	年間初診患者数
54.3名	435名

主な検査の件数など

甲状腺エコー	甲状腺細胞診	副腎静脈サンプリング
1,277件	121件	13件



<福島県県外甲状腺検査>

平成23年3月11日に発生した東日本大震災によって、東京電力福島第一原子力発電所では、放射性物質の放出を伴う事故（以下、福島第一原発事故という）が発生した。この事故は、国際原子力・放射線事象評価尺度（International Nuclear and Radiological Event Scale : INES）において、1986年4月26日に旧ソビエト連邦（現ウクライナ）で発生したチェルノブイリ原子力発電所事故（以下「チェルノブイリ原発事故」という）と同等の「7」（暫定）とされている。チェルノブイリ原発事故においては、事故直後に食品等の規制がなされなかったことなどに起因し、周辺住民の放射性ヨウ素による内部被ばくが拡大し、小児の甲状腺がんが激増する事態となった。このことから、福島第一原発事故においても小児の甲状腺がん発症への懸念が高まっている。このため、福島県では県民の健康見守り事業である「県民健康管理調査」を実施し、その中で、福島第一原発事故発生時に18歳以下の小児であった者に対する甲状腺検査を行っている。

「県民健康管理調査」事業は、福島第一原発事故による放射性物質の拡散や避難等を踏まえ、県民の被ばく線量の評価を行うとともに、県民の健康状態を把握し、疾病の予防、早期発見、早期治療につなげることで、将来にわたる県民の健康維持・増進を図ることを目的としている。財源には、国及び福島県からの出資金並びに東京電力株式会社から福島県への賠償金等から構成される「福島県民健康管理基金」が充てられている。検査・診断等は、福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターが主体となって行っている。県民健康管理調査は、外部被ばく線量の推計を目的とした「基本調査」と、健康状態の把握を目的とした「詳細調査」から構成されている。

甲状腺検査

事故当時18歳以下の小児（平成4年4月2日以降に生まれた者）を対象とし、以下の2つの検査から構成されている。

- 先行検査 平成23年10月から平成26年3月末までに行われる、1回目の甲状腺検査
- 本格検査 平成26年4月以降、20歳までは2年ごと、それ以降は5年ごとに継続して行われる甲状腺検査

チェルノブイリ原発事故のデータから、小児甲状腺がんが増加するのは事故後4～5年を経過して以降とされている。このことを踏まえつつ、事故直後に開始された先行検査は、福島第一原発事故後3年以内の小児の甲状腺の状態を把握することで、放射線被ばくによる影響が考えにくい時点での疾患の頻度を記録し、将来の健

康管理の土台をつくることを目的としている。一方、事故後3年を経て開始される予定の本格検査は、放射線被ばくの影響についての追跡調査と健康管理を目的としている。平成25年現在行われているのは先行検査である。

先行検査はさらに、対象者全員に対して行われる一次検査と、一次検査で疑わしい所見のあった者に対してのみ行われる、診断確定のための二次検査で構成される。

一次検査は甲状腺エコー検査（超音波検査）である。二次検査は甲状腺エコー検査に加え、採血・尿検査が行われるほか、必要な場合は細胞診（甲状腺の細胞を採取して行う検査）が行われる。

京都医療センター内分泌・代謝内科では、京都府下への避難者（京都府内居住者）を対象に一次検査と二次検査を実施している。

	福島甲状腺エコー
2012年度	9件
2013年度	26件
2014年度	9件
2015年度	21件
2016年度	11件
2017年度	11件
2018年度	10件
2019年度	21件
2020年度	36件

□ 学術活動報告（学会・研究発表など）

分類 (国際学会もしくは国内学会)	発表学会	演題名 等	演者（当院）	開催地	発表年月日
国内学会発表	第93回日本内分泌学会学術総会	両側副腎・肝の占拠性病変により副腎不全をきたした一例	濱中 佳歩[廣嶋], 難波 多挙, 兼子 大輝, 石原 裕己, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 勝島 慎二, 田上 哲也	WEB開催	2020/7/20-31
国内学会発表	第93回日本内分泌学会学術総会	当院における免疫チェックポイント阻害薬による副腎皮質機能低下症に関する検討	立木 美香, 難波 多挙, 石原 裕己, 兼子 大輝, 廣嶋 佳歩, 須川 琢, 八十田 明宏, 田上 哲也	WEB開催	2020/7/20-31
国内学会発表	第93回日本内分泌学会学術総会	大学新入生を対象とした若年者におけるサルコペニアの頻度およびその特徴に関する検討	赤松 裕訓, 日下部 徹, 荒井 宏司, 山本 祐二, 中尾 一和, 石原 裕己, 田上 哲也, 八十田 明宏, 浅原 哲子	WEB開催	2020/7/20-31
国内学会発表	第93回日本内分泌学会学術総会	原発性アルドステロン症の術後Biochemical Outcomeの早期予測に関する検討	石原 裕己, 馬越 洋宜, 兼子 大輝, 廣嶋 佳歩, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	WEB開催	2020/7/20-31
国内学会発表	第93回日本内分泌学会学術総会	成長ホルモンによるGATA転写因子群を介したエネルギー代謝調節の基礎的検討	田上 哲也	WEB開催	2020/7/20-31
国内学会発表	第93回日本内分泌学会学術総会	アルドステロン産生腺腫におけるACTH反応性とその臨床的意義	難波 多挙, 兼子 大輝, 石原 裕己, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	WEB開催	2020/7/20-31
国内学会発表	第93回日本内分泌学会学術総会	SITSHを示す疾患の基礎と臨床　甲状腺ホルモン不応症の診断基準について	田上 哲也	WEB開催	2020/7/20-31
国内学会発表	第93回日本内分泌学会学術総会	フィブラート製剤投与に伴い甲状腺機能の変動を認めた1例と自験例での検討	須川 琢	WEB開催	2020/7/20 ～ 8/31

国内学会発表	第93回日本内分泌学会年次学術集会	原発性アルドステロン症の術後Biochemical Outcomeの早期予測に関する検討	石原 裕己, 馬越 洋宜, 廣嶋 佳歩, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	Web開催	2020/7/20 ～ 8/31
国内学会発表	第93回日本内分泌学会学術総会	アルドステロン症において非機能性と診断される副腎腫瘍からも微量のコルチゾール自律分泌があり予後に影響する	立木 美香, 成瀬 光栄	Web開催	2020/6/4-6/6
国内学会発表	第93回日本内分泌学会学術総会	原発性アルドステロン症における副腎静脈サンプリングの診断効率に関する検討(国際共同研究AVSTAT study)	成瀬 光栄, 立木 美香	Web開催	2020/6/4-6/6
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	特別シンポジウム　AI in Thyroid：臨床医が考える甲状腺疾患のAI診療	田上 哲也	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	メディカルスタッフシンポジウム：多発性内分泌腫瘍症2型の遺伝カウンセリング：甲状腺髄様がん術前に遺伝学的検査を行った一例	小西 陽介, 日下部 徹, 難波 多挙, 橋本 有紀子, 北 誠, 和田 美智子, 鈴木 直宏, 江本 郁子, 安彦 郁, 林 琢磨, 浅原 哲子, 八十田 明宏	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	メディカルスタッフシンポジウム：甲状腺機能異常に随伴する症状の質問紙調査	嘉喜 葵, 長谷川 紗世, 曽谷 由衣, 喜田 幸, 中谷 理恵子, 石原 裕己, 難波 多挙, 立木 美香, 田上 哲也	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	共催セミナー 5：次世代迅速TSAb測定法の開発：臨床評価	田上 哲也	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	高得点演題：原発性甲状腺機能低下症にみられたapparentニュートラル型TSH受容体抗体	田上 哲也, 石原 裕己, 中谷理恵子, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田明宏	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	ロシュ若手奨励賞（YIA）候補者講演：骨粗鬆症患者における筋骨連関と生理的濃度にある甲状腺ホルモンが骨および筋肉に及ぼす影響に関する検討	石原 裕己, 日下部 徹, 濱中(廣嶋)佳歩, 中谷理恵子, 難波 多挙, 立木 美香, 浅原 哲子, 八十田明宏, 田上 哲也	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	甲状腺ホルモンのコレステロール調節作用と喫煙	田上 哲也	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	当院における免疫チェックポイント阻害薬による甲状腺機能異常に 関する検討	立木 美香, 石原 裕己, 難波 多挙, 中谷理恵子, 廣嶋 佳歩, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田明弘, 田上 哲也	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	バセドウ病 I-131 内用療法における至適投与量の検討	中谷 理恵子, 山陰 一, 濱中 佳歩, 石原 祐己, 難波 綾, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	高齢者の甲状腺機能と認知障害の関係について	田上 哲也, 浅原 哲子, 山蔭 一	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	重症筋無力症を合併した甲状腺眼症の一例	難波 多挙, 濱中(廣嶋)佳歩, 野村 拓未, 吉田 弘樹, 浜 祥代, 石原 裕己, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	甲状腺髄様癌手術から 25 年後に両側褐色細胞腫を発症した MEN2A の一例	田上 哲也	WEB開催	2020/11/19-12/15
国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	早期発見できた限局性甲状腺 MALT リンパ腫の 1 例	野村 拓未, 石原 裕己, 安田 佳織, 伊藤 通子, 濱中(廣嶋)佳歩, 中谷 理恵子, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	WEB開催	2020/11/19-12/15

国内学会発表	第63回日本甲状腺学会学術集会	Basedow病を契機に診断された常染色体優性低Ca血症の１例	須川 琢	WEB開催	2020/11/19 ～ 12/15
国内学会発表	第30回内分泌update	GNA11変異による autosomal dominant hypocalcemiaの本邦第1例	須川 琢	WEB開催	2020/11/13 ～ 14
研究セミナー・シンポジウム等	伏見内分泌代謝ネットワーク第33回連携の会	偽性クッシング症候群と偽性褐色細胞腫	立木 美香	京都	2020/7/16
研究セミナー・シンポジウム等	伏見内分泌代謝ネットワーク第33回連携の会	偽性アルドステロン症と偽性低アルドステロン症	難波 多挙	京都	2020/7/16
研究セミナー・シンポジウム等	伏見内分泌代謝ネットワーク第33回連携の会	腎性尿崩症と腎性糖尿	中谷 理恵子	京都	2020/7/16
研究セミナー・シンポジウム等	伏見薬剤師会研修会 WEB セミナー	高血圧における新規アルドステロン受容体ブロッカーの可能性	難波 多挙	WEB開催	2020/12/5

□ 投稿論文など

分類	著者（当院）	タイトル	著書・雑誌名	巻	号	ページ	発行年月	論文種類	出版社
和文	田上 哲也	「Letters to the editor」へのコメント	日本甲状腺学会雑誌 (2185-3126)	11	2	92-93	2020/10	レター	日本甲状腺学会
和文	田上 哲也	【TSH受容体抗体を考える】 AITD患者血清におけるApparentニュートラル型TSH受容体抗体について	日本甲状腺学会雑誌 (2185-3126)	11	2	59-67	2020/10	解説	日本甲状腺学会
和文	田上 哲也	【難病研究の進歩】内分泌　甲状腺機能異常	生体の科学 (0370-9531)	71	5	496-497	2020/10	解説	医学書院
和文	立木 美香, 田上 哲也, 成瀬 光栄	免疫チェックポイント阻害薬による副腎皮質機能異常	循環器内科 (1884-2909)	88	3	335-337	2020/9	解説	科学評論社
和文	難波 多挙, 田上 哲也, 浅原 哲子	【高血圧学　上-高血圧制圧の現状と展望-】高血圧領域における循環生理活性物質研究の進歩と展望(RAA系を除く)レプチン	日本臨床 (0047-1852)	78	増刊1 高血圧学 (上)	366-370	2020/6	解説	日本臨床社
和文	田上 哲也	【ちょっとした疑問】ニュートラル型のTSH受容体抗体とは?	日本甲状腺学会雑誌 (2185-3126)	11	1	34-37	2020/4	解説	日本内分泌学会
和文	成瀬 光栄, 立木 美香	【最新の高血圧診療:「高血圧治療ガイドライン2019」後の展開】高血圧の成因、分類、疫学　二次性高血圧	診断と治療	108	4	461-467	2020/4	総説	診断と治療社
和文	田上 哲也	甲状腺機能低下症	今日の治療指針2021年版[デスク判](私はこう治療している)			806-808	2021/1	解説	医学書院
和文	田上 哲也	慢性甲状腺炎（橋本病）	今日の治療指針2020年版[デスク判](私はこう治療している)			793-795	2020/1	解説	医学書院
和文	田上 哲也	第7章　内分泌疾患 甲状腺疾患2　炎症１ 慢性甲状腺炎（橋本病）	新臨床内科学 第10版			882-886	2020/3	解説	医学書院
和文	田上 哲也	診断メモ　甲状腺クリーゼ	内科　内科疾患の診断基準・病型分類・重症度	127	4	1011	2021/4	解説	南江堂
和文	成瀬 光栄, 立木 美香	【高血圧学　下-高血圧制圧の現状と展望-】二次性高血圧の診断と治療のトピックス　難治性副腎疾患の診療に直結するエビデンス創出研究(JRAS研究)	日本臨床増刊号 高血圧学（下）	78	増刊2	341-346	2020/7	総説	日本臨床社

和文	成瀬 光栄, 立木 美香	【腎疾患コンサルテーション】高血圧　褐色細胞腫・パラガングリオーマを疑う所見と鑑別診断	腎と透析	89	4	658-660	2020/10	総説	東京医学社
和文	立木 美香, 成瀬 光栄	【内分泌腺腫瘍(第2版)-基礎・臨床研究のアップデート-】副腎腫瘍　副腎腫瘍の治療薬物治療　褐色細胞腫	日本臨床増刊号 内分泌腺腫瘍	78	4	675-678	2020/9	総説	日本臨床社
和文	成瀬 光栄, 立木 美香	【内分泌腺腫瘍(第2版)-基礎・臨床研究のアップデート-】副腎腫瘍　副腎腫瘍の治療 褐色細胞腫・パラガングリオーマ治療戦略　概論	日本臨床増刊号 内分泌腺腫瘍	78	4	647-651	2020/9	総説	日本臨床社
和文	成瀬 光栄, 立木 美香	【内分泌腺腫瘍(第2版)-基礎・臨床研究のアップデート-】副腎腫瘍 副腎腫瘍の病態生理と臨床像　褐色細胞腫・パラガングリオーマ 良性と悪性の鑑別診断	日本臨床増刊号 内分泌腺腫瘍	78	4	600-602	2020/10	総説	日本臨床社
和文	成瀬 光栄, 立木 美香	【アルドステロン症・副腎疾患update】原発性アルドステロン症の診療水準向上に向けた系統的・継続的な取り組み	循環器内科	88	3	231-236	2020/10	総説	科学評論社
和文	立木 美香, 成瀬 光栄	第5章副腎および関連疾患　F原発性アルドステロン症　1副腎CT	内分泌画像検査・診断マニュアル	第2版		170-171	2020/12	総説	診断と治療社
和文	成瀬光栄, 立木美香	第5章副腎および関連疾患　F原発性アルドステロン症　2副腎シンチグラフィ	内分泌画像検査・診断マニュアル	第2版		172-173	2020/12	総説	診断と治療社
和文	立木美香	付録　内分泌画像検査所見一覧	内分泌画像検査・診断マニュアル	第2版		242-246	2020/12	総説	診断と治療社
和文	濱中 佳歩[廣嶋], 難波 多挙, 兼子 大輝, 石原 裕己, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 勝島 慎二, 田上 哲也	両側副腎・肝の占拠性病変により副腎不全をきたした一例	日本内分泌学会雑誌 (0029-0661)	96	1	373	2020/8	会議録	日本内分泌学会
和文	立木 美香, 難波 多挙, 石原 裕己, 兼子 大輝, 廣嶋 佳歩, 須川 琢, 八十田 明宏, 田上 哲也	当院における免疫チェックポイント阻害薬による副腎皮質機能低下症に関する検討	日本内分泌学会雑誌 (0029-0661)	96	1	372	2020/8	会議録	日本内分泌学会
和文	赤松 裕訓, 日下部 徹, 石原 裕己, 田上 哲也, 八十田 明宏, 浅原 哲子	大学新入生を対象とした若年者におけるサルコペニアの頻度およびその特徴に関する検討	日本内分泌学会雑誌 (0029-0661)	96	1	368	2020/8	会議録	日本内分泌学会

和文	石原 裕己, 馬越 洋宜, 兼子 大輝, 廣嶋 佳歩, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	原発性アルドステロン症の術後Biochemical Outcomeの早期予測に関する検討	日本内分泌学会雑誌 (0029-0661)	96	1	335	2020/8	会議録	日本内分泌学会
和文	田上 哲也	成長ホルモンによるGATA転写因子群を介したエネルギー代謝調節の基礎的検討	日本内分泌学会雑誌 (0029-0661)	96	1	284	2020/8	会議録	日本内分泌学会
和文	難波 多挙, 兼子 大輝, 石原 裕己, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	アルドステロン産生腺腫におけるACTH反応性とその臨床的意義	日本内分泌学会雑誌 (0029-0661)	96	1	284	2020/8	会議録	日本内分泌学会
和文	田上 哲也	SITSHを示す疾患の基礎と臨床　甲状腺ホルモン不応症の診断基準について	日本内分泌学会雑誌 (0029-0661)	96	1	124	2020/8	会議録	日本内分泌学会
和文	田上 哲也	伏見内分泌代謝ネットワーク第33回連携の会テーマ：偽性の陰に真性あり	伏見医報		723	8	2020/7	会議録	伏見医師会
和文	立木 美香	偽性クッシング症候群と偽性褐色細胞腫	伏見医報		723	8	2020/7	会議録	伏見医師会
和文	難波 多挙	偽性アルドステロン症と偽性低アルドステロン症	伏見医報		723	8	2020/7	会議録	伏見医師会
和文	中谷 理恵子	"Nephrogenic diabetes insipidus and Renal glycosuria" 「腎性尿崩症と腎性糖尿」	伏見医報		723	8	2020/7	会議録	伏見医師会
英文	藤田 浩平, 嘉田 真平, 金井 修, 畑 啓昭, 小田垣 孝雄, 浅原 哲子, 田上 哲也, 八十田 明宏	Quantitative SARS-CoV-2 Antibody Screening of Healthcare Workers in the Southern Part of Kyoto City During the COVID-19 Pre-pandemic Period	Front Public Health	8		595348	2020/12	原著論文	
英文	石原 裕巳, 難波 多挙, 立木 美香, 日下部 徹, 浅原 哲子, 八十田 明宏, 田上 哲也	Reassessment of Urinary Aldosterone Measurement After Saline Infusion in Primary Aldosteronism.	J Endocr Soc	4	9	bvaa100	2020/7	原著論文	
英文	難波 多挙	Genetic, Cellular, and Molecular Heterogeneity in Adrenals With Aldosterone-Producing Adenoma	Hypertension	75	4	1034-1044	2020/4	原著論文	
英文	難波 多挙	Biochemical, Histopathological, and Genetic Characterization of Posture-Responsive and Unresponsive APAs	J Clin Endocrinol Metab	105	9	e3224-e3235	2020/9	原著論文	

英文	難波 多挙	Prevalence of Somatic Mutations in Aldosterone-Producing Adenomas in Japanese Patients	J Clin Endocrinol Metab	105	11	e4066–e4073	2020/11	原著論文	
英文	難波 多挙	Identification of Somatic Mutations in CLCN2 in Aldosterone-Producing Adenomas	J Endocr Soc	4	10	bvaa123	2020/10	原著論文	
英文	立木 美香, 成瀬 光栄	Nadir Aldosterone Levels After Confirmatory Tests Are Correlated With Left Ventricular Hypertrophy in Primary Aldosteronism.	Hypertension	75	6	1475-1482	2020/6	原著論文	
英文	立木 美香, 成瀬 光栄	Diabetes Mellitus Itself Increases Cardio-Cerebrovascular Risk and Renal Complications in Primary Aldosteronism.	J Clin Endocrinol Metab	105	7	dgaa177	2020/6	原著論文	
英文	立木 美香, 成瀬 光栄	Obesity predicts persistence of resistant hypertension after surgery in patients with primary aldosteronism.	Clin Endocrinol (Oxf)	93	3	229-237	2020/9	原著論文	
英文	立木 美香, 成瀬 光栄	Associations Between Changes in Plasma Renin Activity and Aldosterone Concentrations and Changes in Kidney Function After Treatment for Primary Aldosteronism	Kidney Int Rep	5	8	1291-1297	2020/6	原著論文	
英文	立木 美香, 成瀬 光栄	Adrenal venous sampling guided adrenalectomy rates in primary aldosteronism: results of an international cohort (AVSTAT)	J Clin Endocrinol Metab	106	3	e1400-e1407	2021/3	原著論文	
英文	立木 美香, 成瀬 光栄	Sex Differences in Renal Outcomes After Medical Treatment for Bilateral Primary Aldosteronism.	Hypertension	77	2	537-545	2020/2	原著論文	
英文	立木 美香, 成瀬 光栄	Diverse pathological lesions of primary aldosteronism and their clinical significance.	Hypertens Res	44	5	498-507	2021/5	原著論文	
英文	田上 哲也	V Internal Medical Care 2 Endocrine and Metabolic Disorders	2020 Guide for the Management of Thalidomide Embryopaty			34-36	2021/3	総説	The Research Group on grasping the health and living situation as well as creating the support infrastructure for the thalidomide-impaired people in Japan